

令和 2 年度 病院事業決算状況

都道府県名 大分県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	県立病院	2
中津市	中津市民病院	3
杵築市	山香病院	4
豊後大野市	豊後大野市民病院	5
国東市	国東市民病院	6

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名
				大分県
市町村・組合名				
病院名	県立病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	48,912 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	33	指定病院の状況	救臨が感へ災地輪	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	500床以上	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	566	79.3	87.0	86.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	36	67.6	-	-
感染症	12	16.3	2.2	-
計	614	77.5	85.0	84.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.8	10.7	11.6

設立団体の状況		
人口(人)	1,123,852	
決算規模(千円)	684,401,988	
標準財政規模(千円)	326,528,150	
財政力指数	0.39540	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	174.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.7
修正医業収益(千円)	16,772,249

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,104,383			
1 経常収益	18,790,245			
(1) 医業収益	16,857,261			
入院収益	11,249,668			
外来収益	5,372,799			
診療収入計	16,622,467			
その他医業収益	234,794			
(うち他会計負担金)	85,012			
(2) 医業外収益	1,932,984			
(うち国・都道府県補助金)	539,003			
(うち他会計補助・負担金)	619,810			
(うち長期前受金戻入)	299,196			
(うち資本費繰入収益)	219,300			
(3) 特別利益	314,138			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	18,712,669			
2 経常費用	18,307,825			
(1) 医業費用	17,337,716			
職員給与費	8,134,544	48.3	62.1	55.8
材料費	5,640,066	33.5	25.3	29.8
(うち薬品費)	3,741,306	22.2	13.5	16.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,805,336	10.7	11.4	13.0
減価償却費	1,102,081	6.5	9.5	8.7
経費	2,378,852	14.1	22.7	19.7
(うち委託料)	1,397,899	8.3	12.6	12.6
研究研修費	56,448			
資産減耗費	25,725			
(2) 医業外費用	970,109			
(うち支払利息)	59,303	0.4	1.3	1.2
(3) 特別損失	404,844			
損益				
経常損益	482,420			
純損益	391,714			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.6		101.9	102.5
医業収支比率	97.2		83.2	87.1
他会計繰入金対経常収益比率	3.8		12.3	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	4.2		16.0	11.4
他会計繰入金対総収益比率	3.7		12.2	8.9
実質収益対経常費用比率	98.8		89.3	93.2

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	22,692,267
1 固定資産	13,408,157
(1) 有形固定資産	13,009,114
(2) 無形固定資産	81
(3) 投資その他の資産	398,962
2 流動資産	9,284,110
(1) 現金及び預金	5,524,510
(2) 未収金及び未収収益	3,184,193
(3) 貸倒引当金()	66,030
(4) 貯蔵品	211,437
3 繰延資産	-
負債合計	17,043,890
1 固定負債	9,962,534
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,199,171
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	567,827
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,195,536
(7) リース債務	-
2 流動負債	3,482,951
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,099,129
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	19,570
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	525,420
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,793,423
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,598,405
(1) 長期前受金	13,917,595
(2) 長期前受金収益化累計額()	10,319,190
資本合計	5,648,377
1 資本金	1,137,020
2 剰余金	4,511,357
(1) 資本金剰余金	789,703
(2) 利益剰余金	3,721,654
負債・資本合計	22,692,267
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	704,822	704,822
資本勘定繰入	404,085	404,085
計	1,108,907	1,108,907

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名	中津市				
病院名	中津市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	21,021 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	25	指定病院の状況	救臨がへ災地輪		
許可公営企業		看護配置	7:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	250	93.1	100.6	93.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	250	93.1	100.6	93.7
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.6	10.5

設立団体の状況		
人口(人)	82,863	
決算規模(千円)	51,470,586	
標準財政規模(千円)	23,746,236	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	96.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	41.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.1
修正医業収益(千円)	6,893,399

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,827,602			
1 経常収益	7,825,778			
(1) 医業収益	6,943,269			
入院収益	4,871,294			
外来収益	1,906,931			
診療収入計	6,778,225			
その他医業収益	165,044			
(うち他会計負担金)	49,870			
(2) 医業外収益	882,509			
(うち国・都道府県補助金)	379,169			
(うち他会計補助・負担金)	293,156			
(うち長期前受金戻入)	170,930			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,824			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,814,766			
2 経常費用	7,772,812			
(1) 医業費用	7,406,601			
職員給与費	3,652,695	52.6	62.1	66.1
材料費	1,928,261	27.8	25.3	19.8
(うち薬品費)	1,256,659	18.1	13.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	667,020	9.6	11.4	9.3
減価償却費	502,567	7.2	9.5	10.2
経費	1,292,654	18.6	22.7	28.2
(うち委託料)	791,058	11.4	12.6	13.6
研究研修費	25,377			
資産減耗費	5,047			
(2) 医業外費用	366,211			
(うち支払利息)	39,438	0.6	1.3	1.6
(3) 特別損失	41,954			
損益				
経常損益	52,966			
純損益	12,836			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		101.9	99.9
医業収支比率	93.7		83.2	80.1
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	4.9		16.0	17.7
他会計繰入金対総収益比率	4.4		12.2	13.3
実質収益対経常費用比率	96.3		89.3	86.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	12,231,468
1 固定資産	7,169,629
(1) 有形固定資産	7,027,228
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	142,401
2 流動資産	5,061,839
(1) 現金及び預金	3,720,092
(2) 未収金及び未収収益	1,308,994
(3) 貸倒引当金()	281
(4) 貯蔵品	32,395
3 繰延資産	-
負債合計	6,271,974
1 固定負債	3,848,977
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,179,677
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	668,974
(7) リース債務	326
2 流動負債	883,482
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	125,496
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	266,732
(6) リース債務	878
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	462,327
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,539,515
(1) 長期前受金	2,489,289
(2) 長期前受金収益化累計額()	949,774
資本合計	5,959,494
1 資本金	5,723,200
2 剰余金	236,294
(1) 資本金剰余金	34,761
(2) 利益剰余金	201,533
負債・資本合計	12,231,468
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	340,908	343,026
資本勘定繰入	106,999	45,533
計	447,907	388,559

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名	杵築市				
病院名	山香病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,546 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	11	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	138	91.9	97.0	95.3
療養	-	87.3	96.0	90.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	138	91.6	96.9	94.6
平均在院日数(一般病床のみ)		19.3	19.5	18.4

設立団体の状況		
人口(人)	27,999	
決算規模(千円)	26,740,223	
標準財政規模(千円)	10,551,210	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	28.4

損益計算書(千円%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,034,672			
1 経常収益	3,026,200			
(1) 医業収益	2,202,148			
入院収益	1,557,788			
外来収益	496,935			
診療収入計	2,054,723			
その他医業収益	147,425			
(うち他会計負担金)	46,188			
(2) 医業外収益	824,052			
(うち国・都道府県補助金)	118,827			
(うち他会計補助・負担金)	157,795			
(うち長期前受金戻入)	79,673			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	8,472			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,854,255			
2 経常費用	2,817,552			
(1) 医業費用	2,310,470			
職員給与費	1,562,960	71.0	62.1	67.4
材料費	233,249	10.6	25.3	17.7
(うち薬品費)	89,387	4.1	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	111,868	5.1	11.4	8.8
減価償却費	155,282	7.1	9.5	10.7
経費	353,176	16.0	22.7	29.2
(うち委託料)	111,805	5.1	12.6	13.9
研究研修費	2,343			
資産減耗費	3,460			
(2) 医業外費用	507,082			
(うち支払利息)	8,500	0.4	1.3	1.5
(3) 特別損失	36,703			
損益				
経常損益	208,648			
純損益	180,417			
累積欠損金	510,489			
経常収支比率	107.4		101.9	100.3
医業収支比率	95.3		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	9.3		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	6.7		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	100.2		89.3	84.8

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円%)	
区分	決算額
資産合計	3,738,646
1 固定資産	2,009,219
(1) 有形固定資産	1,951,784
(2) 無形固定資産	18,706
(3) 投資その他の資産	38,729
2 流動資産	1,729,427
(1) 現金及び預金	1,244,470
(2) 未収金及び未収収益	465,325
(3) 貸倒引当金()	5,365
(4) 貯蔵品	24,997
3 繰延資産	-
負債合計	2,221,817
1 固定負債	1,466,003
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	785,175
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	669,747
(7) リース債務	11,081
2 流動負債	455,712
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	124,826
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	123,259
(6) リース債務	5,252
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	185,219
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	300,102
(1) 長期前受金	855,983
(2) 長期前受金収益化累計額()	555,881
資本合計	1,516,829
1 資本金	1,886,362
2 剰余金	-369,533
(1) 資本金剰余金	57,317
(2) 利益剰余金	-426,850
負債・資本合計	3,738,646
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.3
修正医業収益(千円)	2,155,960

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	200,709	203,983
資本勘定繰入	29,549	58,146
計	230,258	262,129

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	23.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名	豊後大野市				
病院名	豊後大野市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	17,072 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	22	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	156	70.2	85.1	88.3
療養	39	73.7	69.3	71.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	39.2	42.5	67.5
計	199	70.3	81.1	84.6
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	16.9	19.1

設立団体の状況		
人口(人)	33,695	
決算規模(千円)	33,070,102	
標準財政規模(千円)	14,600,615	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収益(千円)	2,673,123

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,895,266			
1 経常収益	3,870,447			
(1) 医業収益	2,711,114			
入院収益	1,798,454			
外来収益	756,235			
診療収入計	2,554,689			
その他医業収益	156,425			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	1,159,333			
(うち国・都道府県補助金)	680,323			
(うち他会計補助・負担金)	202,890			
(うち長期前受金戻入)	69,207			
(うち資本費繰入収益)	127,706			
(3) 特別利益	24,819			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,563,155			
2 経常費用	3,563,155			
(1) 医業費用	3,233,300			
職員給与費	2,011,308	74.2	62.1	67.4
材料費	441,599	16.3	25.3	17.7
(うち薬品費)	241,755	8.9	13.5	8.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	199,844	7.4	11.4	8.8
減価償却費	205,710	7.6	9.5	10.7
経費	568,807	21.0	22.7	29.2
(うち委託料)	376,124	13.9	12.6	13.9
研究研修費	3,827			
資産減耗費	2,049			
(2) 医業外費用	329,855			
(うち支払利息)	33,738	1.2	1.3	1.5
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	307,292			
純損益	332,111			
累積欠損金	98,363			
経常収支比率	108.6		101.9	100.3
医業収支比率	83.8		83.2	79.7
他会計繰入金対経常収益比率	6.2		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	8.9		16.0	20.8
他会計繰入金対総収益比率	6.2		12.2	15.6
実質収益対経常費用比率	101.9		89.3	84.8

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,608,053
1 固定資産	2,915,622
(1) 有形固定資産	2,852,698
(2) 無形固定資産	635
(3) 投資その他の資産	62,289
2 流動資産	1,692,431
(1) 現金及び預金	1,076,476
(2) 未収金及び未収収益	554,448
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	61,507
3 繰延資産	-
負債合計	3,583,391
1 固定負債	2,229,658
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,963,210
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	266,448
(7) リース債務	-
2 流動負債	478,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	197,472
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	136,443
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	133,885
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	874,774
(1) 長期前受金	2,305,111
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,430,337
資本合計	1,024,662
1 資本金	700,836
2 剰余金	323,826
(1) 資本金剰余金	216,219
(2) 利益剰余金	107,607
負債・資本合計	4,608,053
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	240,881	240,881
資本勘定繰入	128,664	128,664
計	369,545	369,545

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和2年度)				都道府県名	
				大分県	
市町村・組合名	国東市				
病院名	国東市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	15,845 m ²	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨感へ災		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	令和2年度	令和元年度	平成30年度
一般	154	78.1	87.9	90.2
療養	50	86.0	79.3	81.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	29.9	-	-
計	208	79.1	84.1	86.3
平均在院日数(一般病床のみ)		14.2	15.2	15.3

設立団体の状況		
人口(人)	26,232	
決算規模(千円)	27,430,879	
標準財政規模(千円)	11,988,859	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	95.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.7
修正医業収益(千円)	3,120,943

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,209,750			
1 経常収益	4,185,607			
(1) 医業収益	3,195,584			
入院収益	2,342,065			
外来収益	638,753			
診療収入計	2,980,818			
その他医業収益	214,766			
(うち他会計負担金)	74,641			
(2) 医業外収益	990,023			
(うち国・都道府県補助金)	512,175			
(うち他会計補助・負担金)	139,948			
(うち長期前受金戻入)	42,943			
(うち資本費繰入収益)	213,367			
(3) 特別利益	24,143			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,738,131			
2 経常費用	3,737,687			
(1) 医業費用	3,598,679			
職員給与費	2,173,000	68.0	62.1	66.1
材料費	399,279	12.5	25.3	19.8
(うち薬品費)	128,491	4.0	13.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	232,576	7.3	11.4	9.3
減価償却費	288,573	9.0	9.5	10.2
経費	730,886	22.9	22.7	28.2
(うち委託料)	223,650	7.0	12.6	13.6
研究研修費	1,300			
資産減耗費	5,641			
(2) 医業外費用	139,008			
(うち支払利息)	39,151	1.2	1.3	1.6
(3) 特別損失	444			
損益				
経常損益	447,920			
純損益	471,619			
累積欠損金	2,559,841			
経常収支比率	112.0		101.9	99.9
医業収支比率	88.8		83.2	80.1
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.7		16.0	17.7
他会計繰入金対総収益比率	5.1		12.2	13.3
実質収益対経常費用比率	106.2		89.3	86.6

備考:
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,056,550
1 固定資産	5,749,789
(1) 有形固定資産	4,314,058
(2) 無形固定資産	475,177
(3) 投資その他の資産	960,554
2 流動資産	1,306,761
(1) 現金及び預金	730,698
(2) 未収金及び未収収益	529,683
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	46,380
3 繰延資産	-
負債合計	6,473,382
1 固定負債	4,300,241
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,985,645
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,314,596
(7) リース債務	-
2 流動負債	759,723
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	394,146
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	180,480
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	161,630
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,413,418
(1) 長期前受金	1,835,252
(2) 長期前受金収益化累計額()	421,834
資本合計	583,168
1 資本金	3,024,777
2 剰余金	-2,441,609
(1) 資本剰余金	2,652
(2) 利益剰余金	-2,444,261
負債・資本合計	7,056,550
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	211,653	214,589
資本勘定繰入	138,838	213,367
計	350,491	427,956

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	80.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
 ・修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。